

# 中小企業景況調査報告書

令和 5 年度

第2回 (令和5年7月～9月期)



岡山県商工会連合会

## 調査要領

### 1 調査方法

県下の下記調査対象商工会地区の該当企業を経営指導員が直接訪問して調査した。

### 2 調査時期

令和5年7月～9月期の実績（9月は見込）及び令和5年10月～12月期の見通しを対象としたこの調査は、令和5年9月1日時点で実施した。

### 3 調査対象

《商工会別等の区分》

商工会名	産業別、人口規模別市町村類型別内訳	企業数	業種別企業数			
			製造業	建設業	小売業	サービス業
岡山北	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	3	3	4	5
岡山西	〃	15	3	3	4	5
岡山南	〃	15	4	2	6	3
瀬戸内市	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	2	4	5
つくば	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	4	2	5	4
総社吉備路	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	3	4	4
真備船穂	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	3	3	5	4
備中西	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	4	2	4	5
備北	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	2	6	3
真庭	〃	15	3	3	4	5
久米郡	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	3	3	4	5
鏡野町	〃	15	3	2	4	6
合計	12商工会	180	42	30	54	54

### 4 DIとは

DIとはディフュージョン・インデックスの略で、企業経営者の景気動向を表す指標のことである。算出方法は増加（上昇・好転）企業割合から減少（低下・悪化）企業割合を差し引いて計算する。DIがプラスなら強気（楽観）、マイナスなら弱気（悲観）となるが、商品仕入、販売などの単価の場合は、プラスなら上昇気運、マイナスなら低下気運となる。

例えば、売上高で増加企業50%、不変企業30%、減少企業20%の場合は、 $DI = 50 - 20 = 30$ となり、売上高に対して強気（楽観）の度合いを表している。

また、商品仕入単価で上昇企業20%、不変企業30%、低下企業50%の場合は $DI = 20 - 50 = -30$ となり、商品仕入単価に対して低下気運の度合いを表している。

## 目 次

	頁
1 産業全体の景況概況 . . . . .	2
(1) 産業全体の業況 . . . . .	2
(2) 主要4項目及び業況判断D I の推移 . . . . .	4
2 製造業の景況 . . . . .	6
(1) 主要項目の動き . . . . .	6
(2) 主要3項目の状況 . . . . .	7
(3) 経営上の問題点の状況 . . . . .	8
(4) 設備投資の状況及び投資内訳 . . . . .	8
(5) 主要景況項目の概況 . . . . .	9
3 建設業の景況 . . . . .	10
(1) 主要項目の動き . . . . .	10
(2) 主要3項目の状況 . . . . .	11
(3) 経営上の問題点の状況 . . . . .	12
(4) 設備投資の状況及び投資内訳 . . . . .	12
(5) 主要景況項目の概況 . . . . .	13
4 小売業の景況 . . . . .	14
(1) 主要項目の動き . . . . .	14
(2) 主要3項目の状況 . . . . .	15
(3) 経営上の問題点の状況 . . . . .	16
(4) 設備投資の状況及び投資内訳 . . . . .	16
(5) 主要景況項目の概況 . . . . .	17
5 サービス業の景況 . . . . .	18
(1) 主要項目の動き . . . . .	18
(2) 主要3項目の状況 . . . . .	19
(3) 経営上の問題点の状況 . . . . .	20
(4) 設備投資の状況及び投資内訳 . . . . .	20
(5) 主要景況項目の概況 . . . . .	21

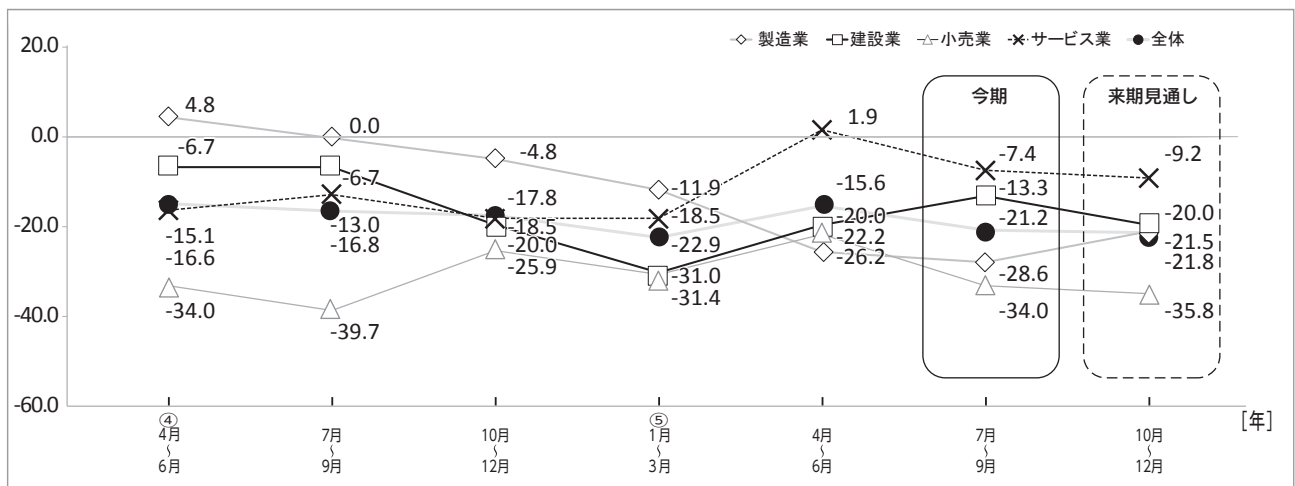
# 産業全体の景況概況

産業全体の業況DIは悪化した。依然として原材料高、燃料高騰が経営を圧迫し、景況改善の重荷に。建設業、サービス業では、人手不足も深刻化している。

## (1) 産業全体の業況

産業全体の業況DIは、-21.2と悪化した（前期差5.6ポイント減少）。  
来期は-21.8であり、景況感の改善は足踏みする見通しとなっている。

＜図1-1＞業況判断DIの推移



## ●業況判断DI天気図

業種 期間	全体	製造業	建設業	小売業	サービス業
令和4年 10月～12月	-17.8	-4.8	-20.0	-25.9	-18.5
令和5年 1月～3月	-22.9	-11.9	-31.0	-31.4	-18.5
令和5年 4月～6月	-15.6	-26.2	-20.0	-22.2	1.9
令和5年 7月～9月	-21.2	-28.6	-13.3	-34.0	-7.4
令和5年 10月～12月 (予想)	-21.8	-21.5	-20.0	-35.8	-9.2

:DI +50.1 ～ +100.0    :DI 0.0 ～ + 50.0  
 :DI - 0.1 ～ - 15.0    :DI -15.1 ～ - 30.0  
 :DI -30.1 ～ - 50.0    :DI -50.1 ～ -100.0

## ●業種別の業況・経営上の問題点

**製造業** 業況:2.4ポイントの悪化  
 第1位:「原材料価格の上昇」  
 第2位:「需要の停滞」  
 第3位:「生産設備の不足・老朽化」  
 「製品ニーズの変化」

**建設業** 業況:6.7ポイントの好転  
 第1位:「材料価格の上昇」  
 第2位:「従業員の確保難」  
 「材料費・人件費以外の経費の増加」  
 第4位:「民間需要の停滞」「下請け価格の上昇」  
 「熟練技術者の確保難」

**小売業** 業況:11.8ポイントの悪化  
 第1位:「仕入単価の上昇」  
 第2位:「消費者ニーズの変化への対応」  
 第3位:「購買力の他地域への流出」

**サービス業** 業況:9.3ポイントの悪化  
 第1位:「材料等仕入単価の上昇」  
 第2位:「利用者ニーズの変化」「熟練従業員の確保難」  
 第4位:「人件費以外の経費の増加」「需要の停滞」  
 「店舗施設の狭隘・老朽化」

## ●業種別の景況概要

### **製造業 「業況判断DI」は、-28.6、対前期比2.4ポイントの悪化。**

業況判断DI値は、好転、悪化が増加、不変が減少した。主要DIの前期比較は、売上(加工)額DIが減少、採算DIが悪化、資金繰りDIが好転、従業員DIが減少した。

調査対象企業から、「受注が減少した状態が続いている。当面の課題は原材料や燃料費の高騰への対応」(各種機械・同部分品製造修理業(注文製造・修理))、「人件費の大幅な増加が見込まれ、燃料費高騰と相まって収支への影響が心配」(自動車部分品・附属品製造業)、「働き方改革による労働時間の短縮や材料高によるコストアップ要因で先行不安」(事務所用・店舗用装備品製造業)というコメントがあった。

### **建設業 「業況判断DI」は、-13.3、対前期比6.7ポイントの好転。**

業況判断DI値は、好転は増減なし、不変が増加、悪化が減少した。主要DIの前期比較は、完成工事額(請負工事)DIが増加、採算DIが好転、資金繰りDIが悪化、従業員DIが減少した。

調査対象企業から、「仕事が急増したことにより人手不足となり人材確保が困難だった。材料費、外注費の高騰もあり今後も厳しい見込み」(建築工事業(木造建築工事業を除く))、「材料価格の上昇が相次いでいる。取引先に説明しているが価格転嫁に難色を示されるケースが多い」(一般電気工事業)、「材料価格の上昇で、なかなか仕事が進まない」(型枠大工工事業)というコメントがあった。

### **小売業 「業況判断DI」は、-34.0、対前期比11.8ポイントの悪化。**

業況判断DI値は、好転が減少、不変、悪化が増加した。主要DIの前期比較は、売上額DIが減少、採算DIが悪化、資金繰りDIが悪化、従業員DIが増加した。

調査対象企業から、「相次ぐ価格上昇で需要の停滞が顕著」(無店舗小売業(飲食料品小売))、「原材料高や最低賃金の引上げで利益を圧迫する状況が続く。お客様が納得する価格転嫁や借り換えで財務を立て直す」(各種食料品小売業)、「イベントや地域の祭りはコロナ前の水準に近づいてきた。個人の消費行動は、物価上昇の影響を受け財布の紐が非常に固い状況」(各種食料品小売業)というコメントがあった。

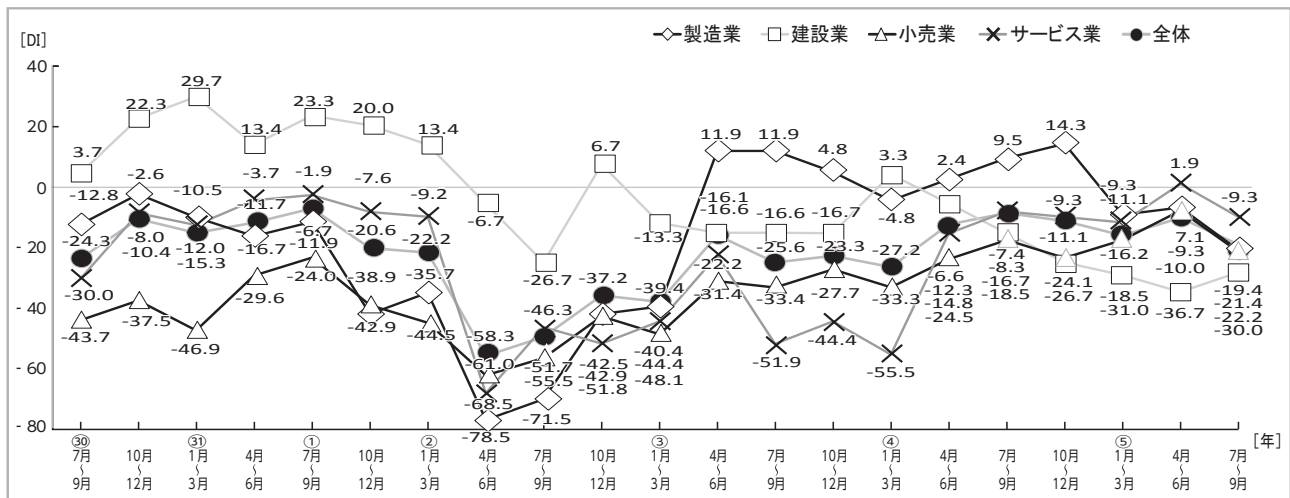
### **サービス業 「業況判断DI」は、-7.4、対前期比9.3ポイントの悪化。**

業況判断DI値は、好転、悪化が減少、不変が増加した。主要DIの前期比較は、売上(収入)額DIが減少、採算DIが悪化、資金繰りDIが悪化、従業員DIが減少した。

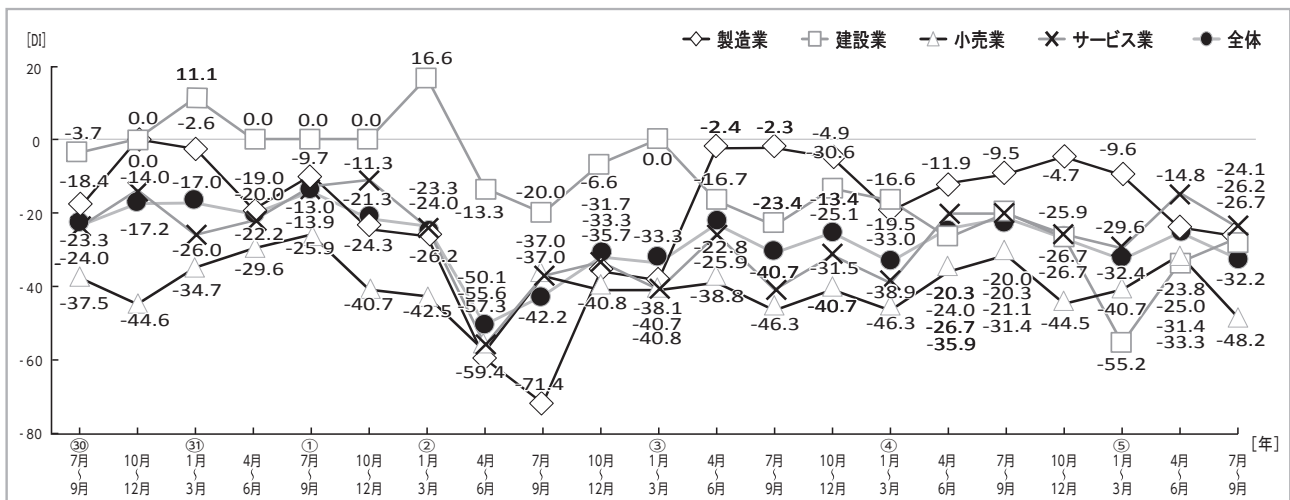
調査対象企業から、「部品などの仕入れ価格やガソリンの高騰で厳しい状況。給与を上げたいが、いまだに価格に転嫁できないため上げられる状態ではない。」(自動車一般整備業)、「今夏は熱中症警戒アラートの発出で、お客様の動き方が明らかに変化し始めていることを強く実感」(喫茶店)、「繁忙期の人材確保が難しく、受け入れ制限したことと台風によるキャンセルで、利用客数が減少し売上が少なくなった」(他に分類されない宿泊業)というコメントがあった。

## (2) 主要4項目及び業況判断D I の推移

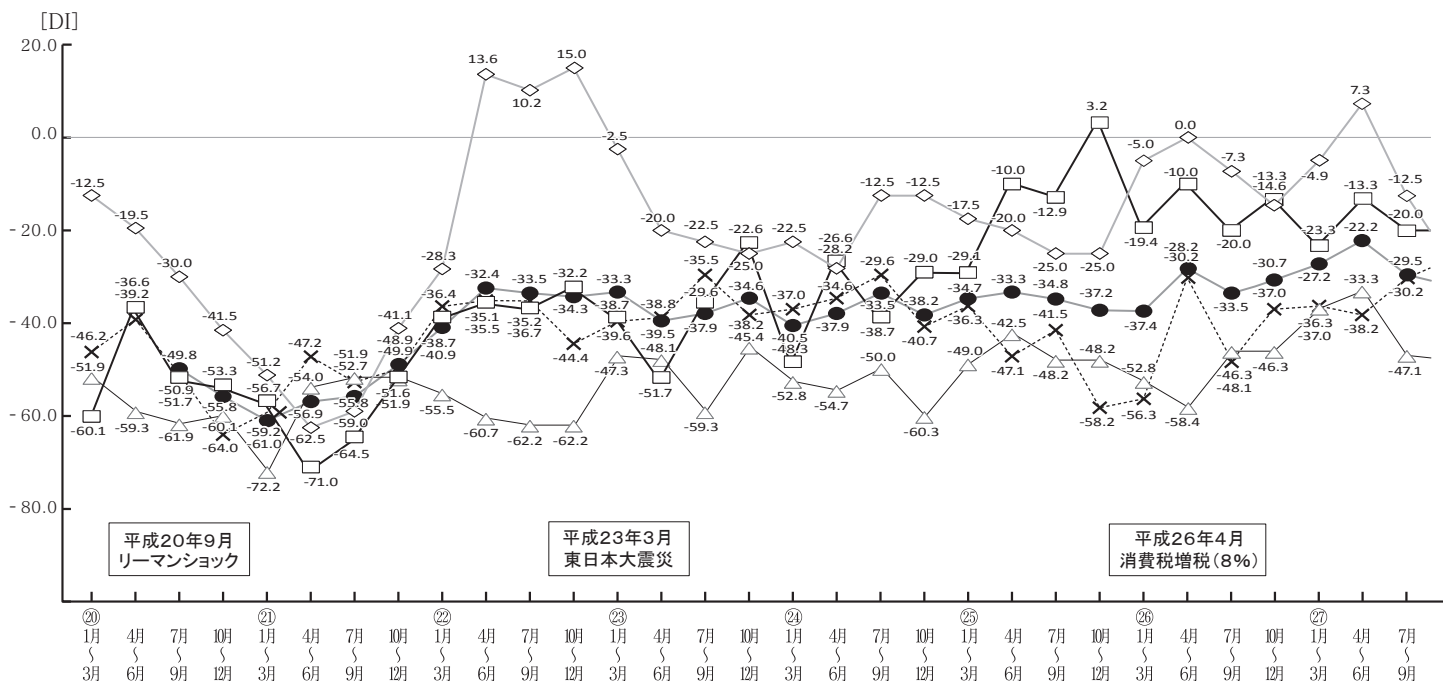
<図1-2> (岡山県) 売上(完成工事)額の推移



<図1-3> (岡山県) 採算の推移

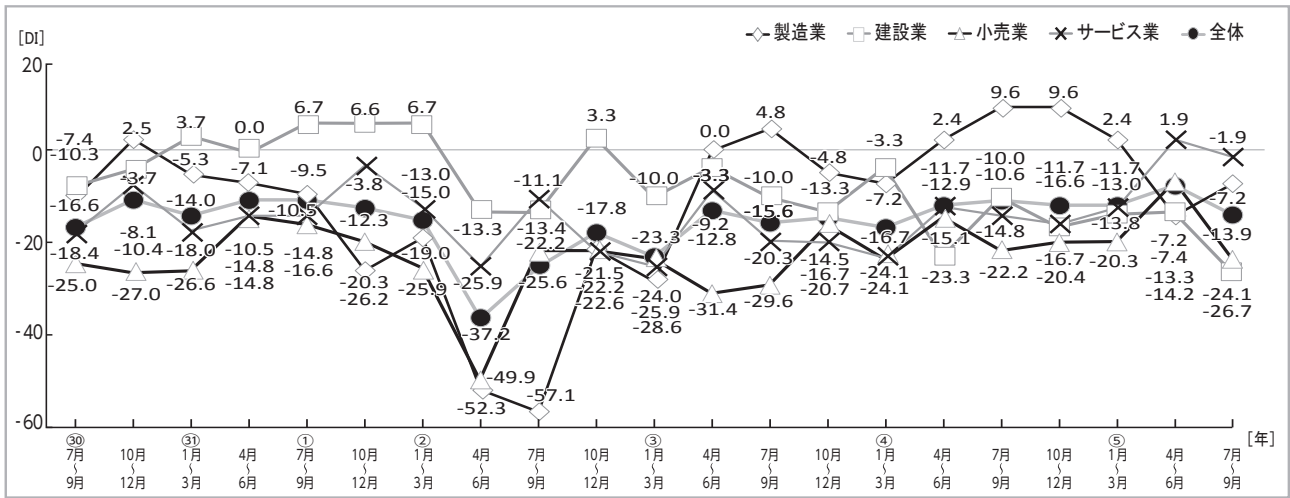


<図1-6> (岡山県) 商

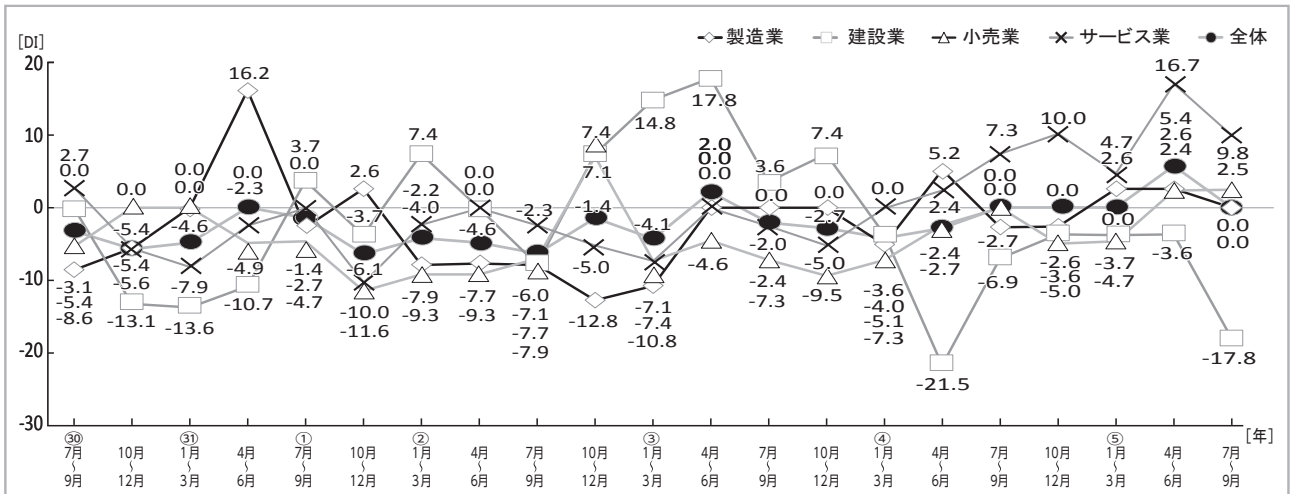




<図1-4> (岡山県) 資金繰りの推移



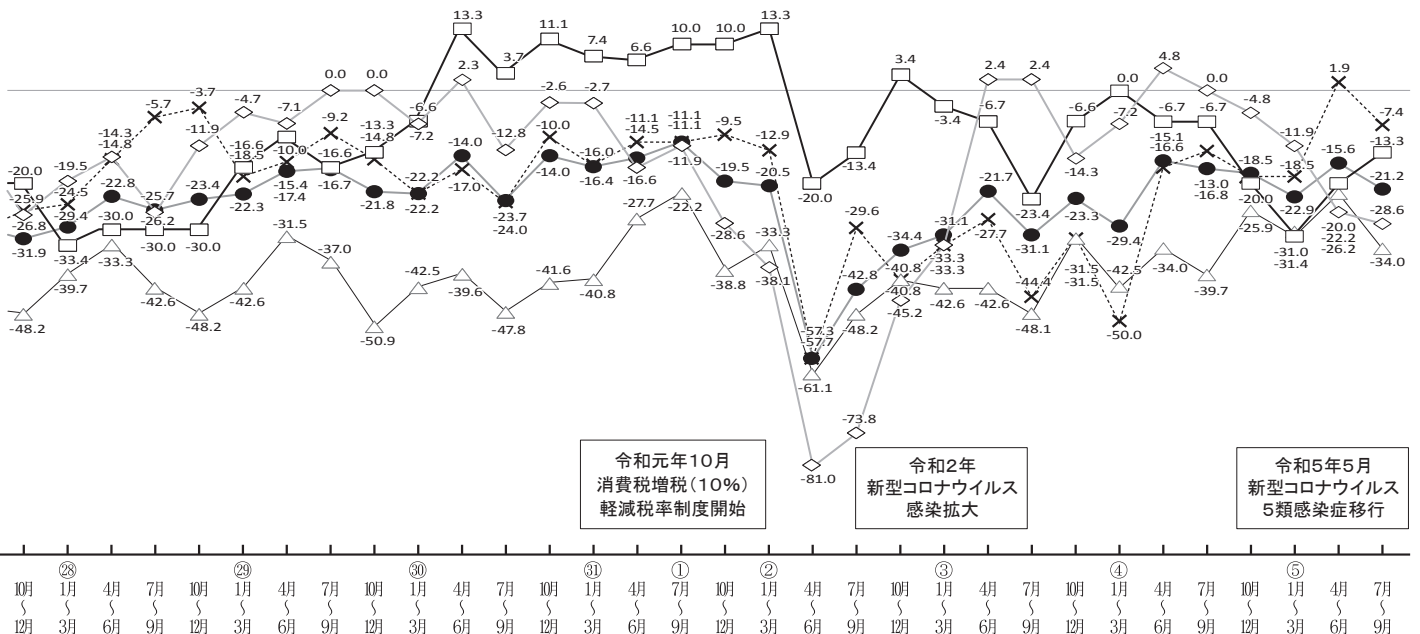
<図1-5> (岡山県) 従業員数の推移



## 工会地区の業況判断DI

※全体の数値については、平成20年7月～9月以降の数値になります。

◇ 製造業 □ 建設業 △ 小売業 × サービス業 ● 全体



## 製造業の景況

## 1) 主要項目の動き

「売上(加工)額」D I (増加－減少)は、(前期－7.1)→－21.4(前期差14.3ポイント減)と減少した。来期のD I (増加－減少)は、今期比2.3ポイントの増加を予想している。

「採算(経常利益)」D I (好転－悪化)は、(前期－23.8)→－26.2(前期差2.4ポイント減)と悪化した。来期のD I (好転－悪化)は、今期比4.7ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」D I (好転－悪化)は、(前期－14.2)→－7.2(前期差7.0ポイント増)と好転した。来期のD I (好転－悪化)は、今期比0.1ポイントの好転を予想している。

「原材料仕入単価」D I (上昇－低下)は、(前期57.9)→51.4(前期差6.5ポイント減)と低下した。

「売上(加工)単価」D I (上昇－低下)は、(前期23.8)→7.2(前期差16.6ポイント減)と低下した。

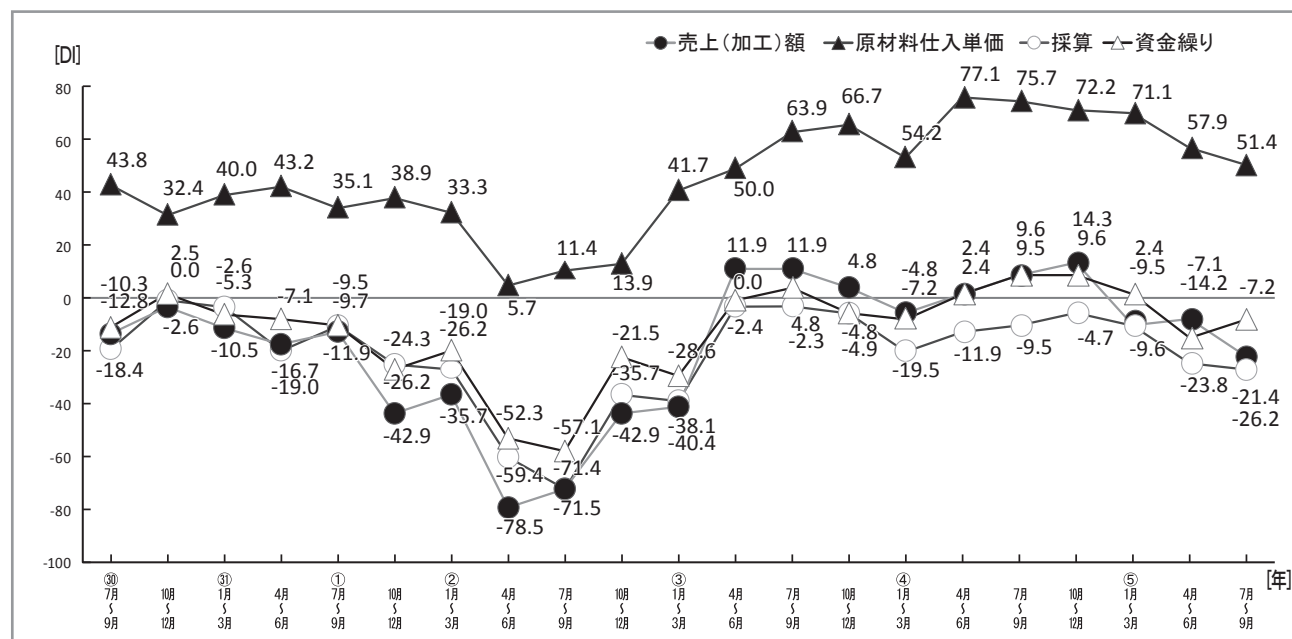
「売上(加工)数量」D I (増加－減少)は、(前期－7.1)→－38.1(前期差31.0ポイント減)と減少した。

## 2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「原材料価格の上昇」(20.5%)、第2位は「需要の停滞」(12.8%)、第3位は「生産設備の不足・老朽化」、「製品ニーズの変化」(10.3%)である。

## (1) 主要項目の動き

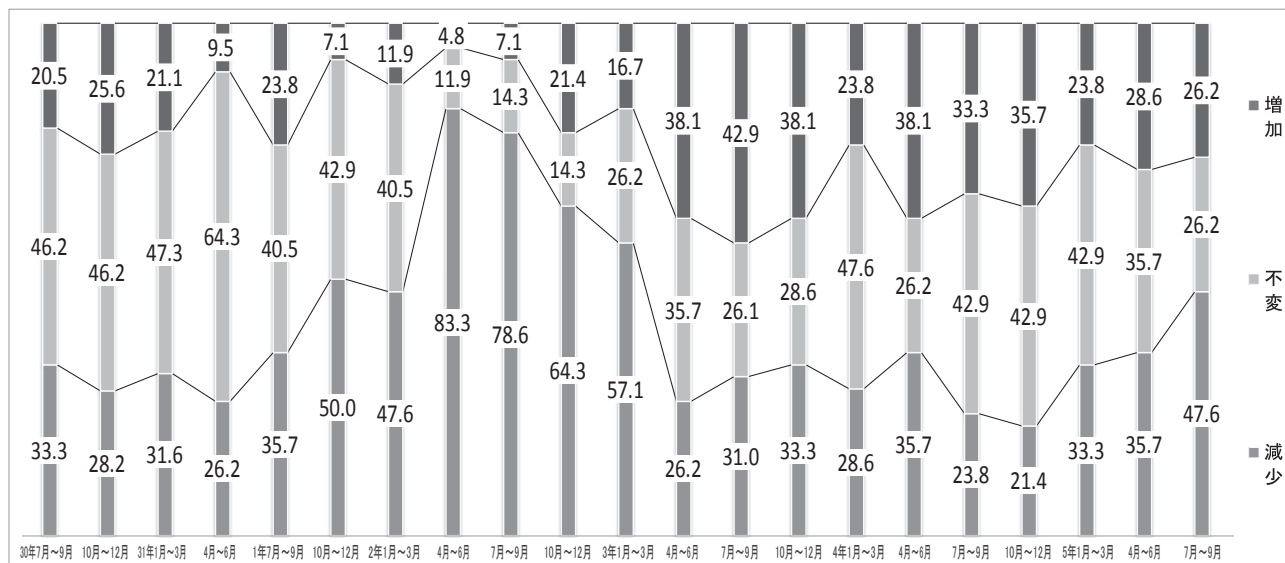
＜図2－1＞(岡山県)主要景況項目の推移



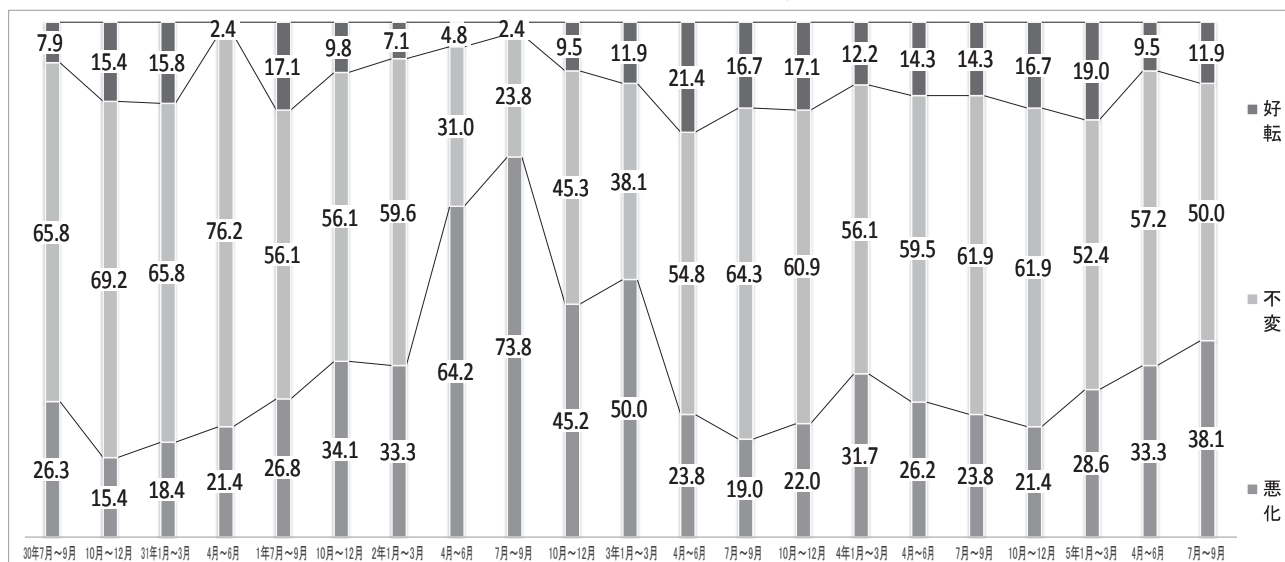


## (2) 主要3項目の状況

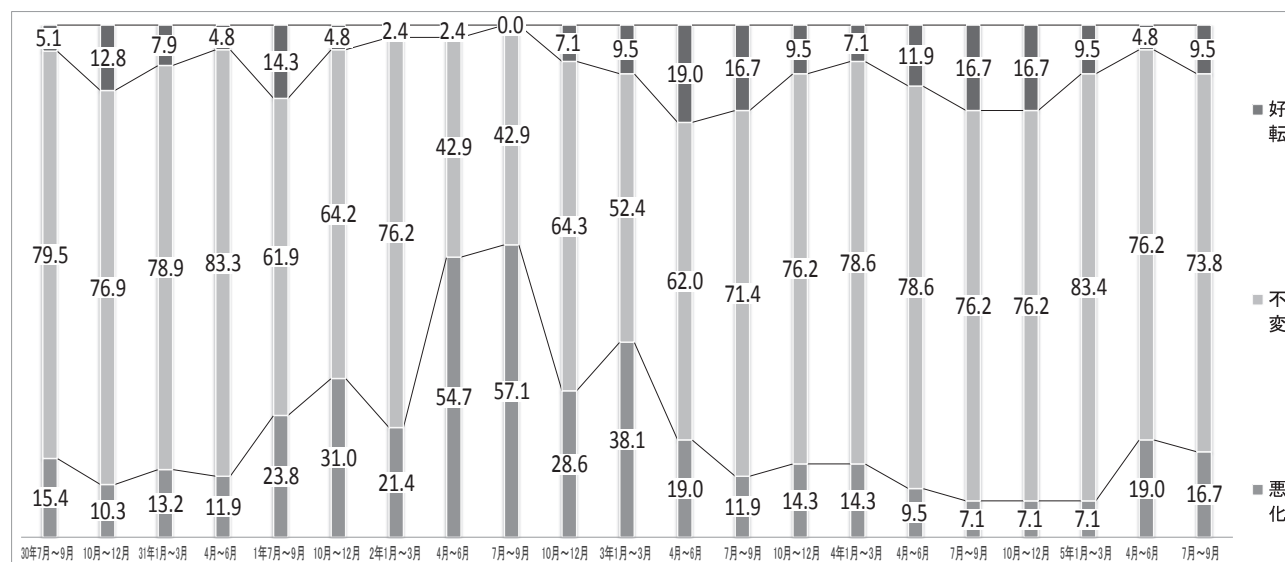
＜図2-2＞（岡山県）売上（加工）額の状況



＜図2-3＞（岡山県）採算の状況

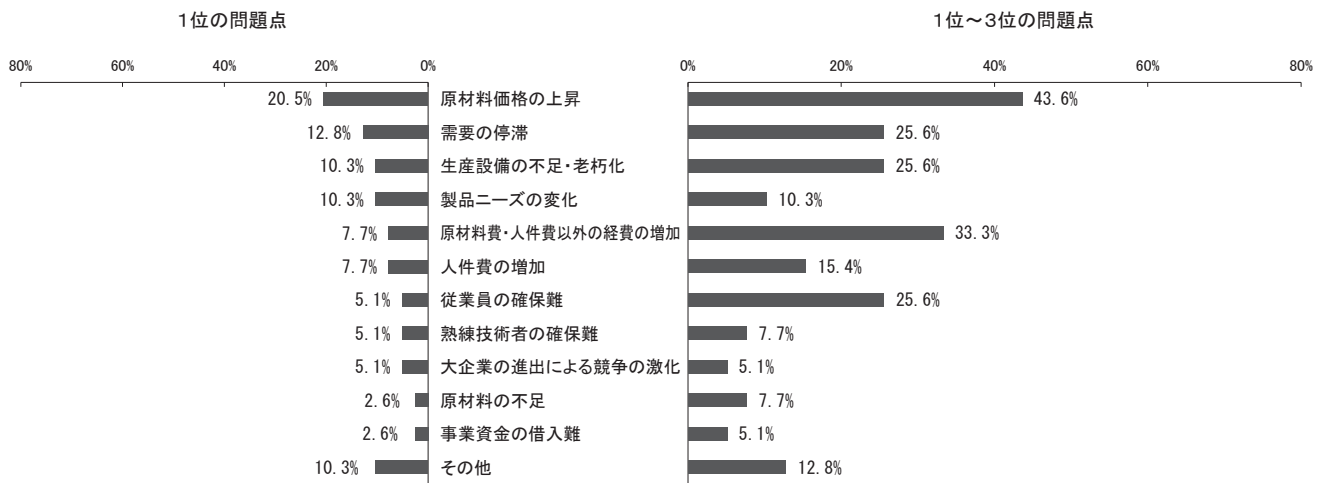


＜図2-4＞（岡山県）資金繰りの状況



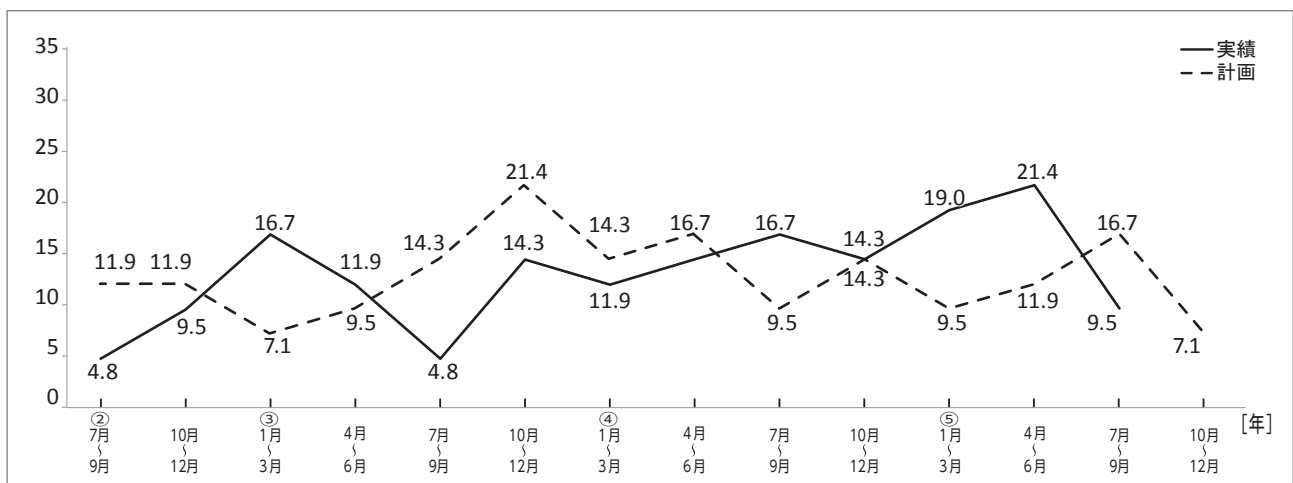
### (3) 経営上の問題点の状況

＜図2-5＞（岡山県）経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



### (4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図2-6＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表2-1＞（岡山県）新規設備投資

新規設備投資		(%、上段：実施、下段：計画)													
		2年 7月 ～ 9月	2年 10月 ～ 12月	3年 1月 ～ 3月	3年 4月 ～ 6月	3年 7月 ～ 9月	3年 10月 ～ 12月	4年 1月 ～ 3月	4年 4月 ～ 6月	4年 7月 ～ 9月	4年 10月 ～ 12月	5年 1月 ～ 3月	5年 4月 ～ 6月	5年 7月 ～ 9月	5年 10月 ～ 12月
実施した 計画している		4.8 11.9	9.5 11.9	16.7 7.1	11.9 9.5	4.8 14.3	14.3 21.4	11.9 14.3	14.3 16.7	16.7 9.5	14.3 14.3	19.0 9.5	21.4 11.9	9.5 16.7	7.1
	土地	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 33.3	20.0 25.0	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 16.7	0.0 25.0	0.0 20.0	0.0 14.3	0.0
	工場建物	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	20.0 0.0	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 28.6	14.3 0.0	0.0 0.0	12.5 25.0	44.4 0.0	0.0 14.3	0.0
	生産設備	50.0 80.0	50.0 100.0	71.4 66.7	40.0 50.0	50.0 50.0	16.7 77.8	20.0 100.0	33.3 57.1	28.6 75.0	16.7 33.3	62.5 25.0	11.1 20.0	50.0 42.9	100.0
	車両・運搬具	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 16.7	33.3 0.0	40.0 0.0	33.3 28.6	28.6 0.0	33.3 33.3	25.0 0.0	11.1 40.0	25.0 14.3	0.0
	付帯施設	0.0 0.0	50.0 0.0	0.0 0.0	20.0 25.0	50.0 66.7	16.7 22.2	20.0 0.0	16.7 0.0	14.3 0.0	16.7 0.0	12.5 50.0	11.1 20.0	0.0 14.3	0.0
	OA機器	0.0 0.0	0.0 40.0	14.3 0.0	40.0 0.0	0.0 16.7	16.7 0.0	20.0 0.0	50.0 0.0	0.0 0.0	0.0 16.7	12.5 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
	福利厚生施設	0.0 20.0	0.0 0.0	14.3 0.0	20.0 0.0	0.0 16.7	33.3 0.0	20.0 16.7	0.0 14.3	14.3 25.0	33.3 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
	その他	50.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	20.0 25.0	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 25.0	0.0 0.0	0.0 0.0	22.2 0.0	25.0 14.3	0.0
実施していない 計画していない		95.2 88.1	90.5 88.1	83.3 92.9	88.1 90.5	95.2 85.7	85.7 78.6	88.1 85.7	85.7 83.3	83.3 90.5	85.7 85.7	81.0 90.5	78.6 88.1	90.5 83.3	92.9

## (5) 主要景況項目の概況

＜表 2－2＞（岡山県）製造業（令和 5 年 7 月～9 月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・減少・悪化	(a)－(c)
売上（加工）額	今期	26.2	26.2	47.6	-21.4
	前期	28.6	35.7	35.7	-7.1
	今期－前期	-2.4	-9.5	11.9	-14.3
	来期	21.4	38.1	40.5	-19.1
	来期－今期	-4.8	11.9	-7.1	2.3
輸出額	今期	0.0	90.9	9.1	-9.1
	前期	0.0	100.0	0.0	0.0
	今期－前期	0.0	-9.1	9.1	-9.1
売上（加工）単価	今期	16.7	73.8	9.5	7.2
	前期	26.2	71.4	2.4	23.8
	今期－前期	-9.5	2.4	7.1	-16.6
売上（加工）数量	今期	16.7	28.5	54.8	-38.1
	前期	26.2	40.5	33.3	-7.1
	今期－前期	-9.5	-12.0	21.5	-31.0
原材料仕入単価	今期	54.1	43.2	2.7	51.4
	前期	57.9	42.1	0.0	57.9
	今期－前期	-3.8	1.1	2.7	-6.5
原材料在庫数量	今期	8.3	86.1	5.6	2.7
	前期	8.1	89.2	2.7	5.4
	今期－前期	0.2	-3.1	2.9	-2.7
製品在庫数量	今期	8.1	86.5	5.4	2.7
	前期	8.1	86.5	5.4	2.7
	今期－前期	0.0	0.0	0.0	0.0
採算（経常利益）	今期	11.9	50.0	38.1	-26.2
	前期	9.5	57.2	33.3	-23.8
	今期－前期	2.4	-7.2	4.8	-2.4
	来期	7.1	64.3	28.6	-21.5
	来期－今期	-4.8	14.3	-9.5	4.7
引合い	今期	12.2	58.5	29.3	-17.1
	前期	12.2	61.0	26.8	-14.6
	今期－前期	0.0	-2.5	2.5	-2.5
受注残	今期	0.0	76.2	23.8	-23.8
	前期	4.8	71.4	23.8	-19.0
	今期－前期	-4.8	4.8	0.0	-4.8
従業員 （含臨時・パート）	今期	2.7	94.6	2.7	0.0
	前期	7.9	86.8	5.3	2.6
	今期－前期	-5.2	7.8	-2.6	-2.6
外部人材 （請負・派遣）	今期	0.0	100.0	0.0	0.0
	前期	5.3	84.2	10.5	-5.2
	今期－前期	-5.3	15.8	-10.5	5.2
設備操業率	今期	7.1	66.7	26.2	-19.1
	前期	9.5	69.1	21.4	-11.9
	今期－前期	-2.4	-2.4	4.8	-7.2
業況（自社）	今期	9.5	52.4	38.1	-28.6
	前期	7.1	59.6	33.3	-26.2
	今期－前期	2.4	-7.2	4.8	-2.4
	来期	9.5	59.5	31.0	-21.5
	来期－今期	0.0	7.1	-7.1	7.1
資金繰り	今期	9.5	73.8	16.7	-7.2
	前期	4.8	76.2	19.0	-14.2
	今期－前期	4.7	-2.4	-2.3	7.0
	来期	11.9	69.1	19.0	-7.1
	来期－今期	2.4	-4.7	2.3	0.1

## 建設業の景況

## 1) 主要項目の動き

「完成工事額（請負工事）」D I（増加－減少）は、（前期－36.7）→－30.0（前期差6.7ポイント増）と増加した。来期のD I（増加－減少）は、今期比▲10.0ポイントの減少を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転－悪化）は、（前期－33.3）→－26.7（前期差6.6ポイント増）と好転した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比▲6.6ポイントの悪化を予想している。

「資金繰り」D I（好転－悪化）は、（前期－13.3）→－26.7（前期差13.4ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比6.7ポイントの好転を予想している。

「材料仕入単価」D I（上昇－低下）は、（前期76.7）→70.0（前期差6.7ポイント減）と低下した。

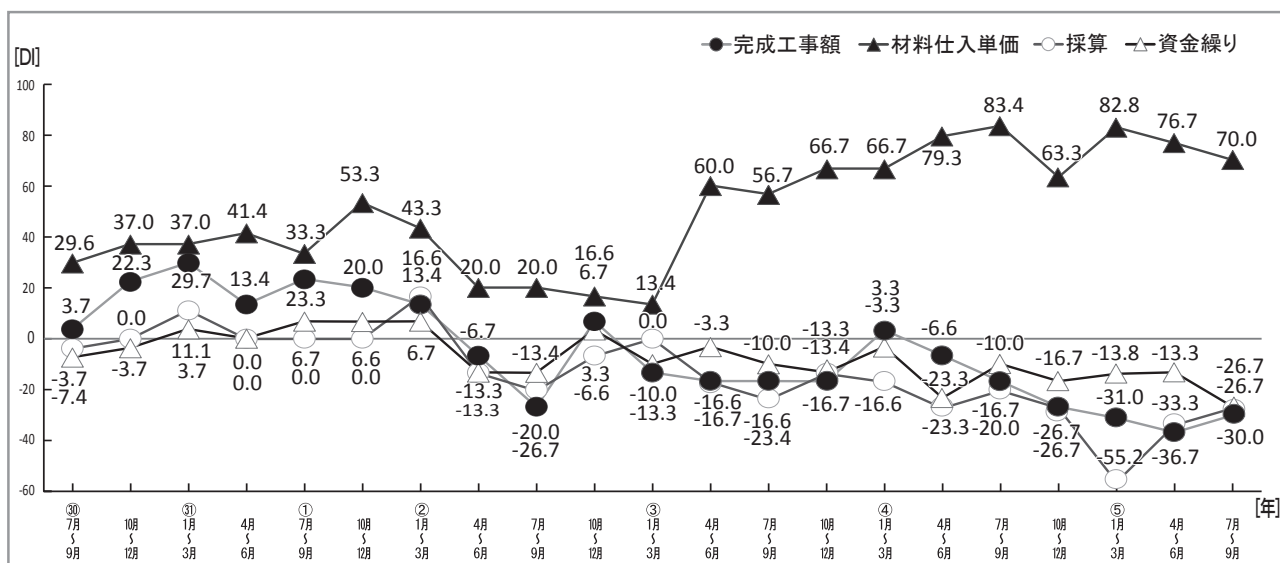
受注額（新規契約工事）」D I（増加－減少）は、（前期－23.4）→－13.4（前期差10.0ポイント増）と増加した。

## 2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「材料価格の上昇」（33.3%）、第2位は「従業員の確保難」、「材料費・人件費以外の経費の増加」（13.3%）、第4位は「民間需要の停滞」、「下請け価格の上昇」、「熟練技術者の確保難」（6.7%）である。

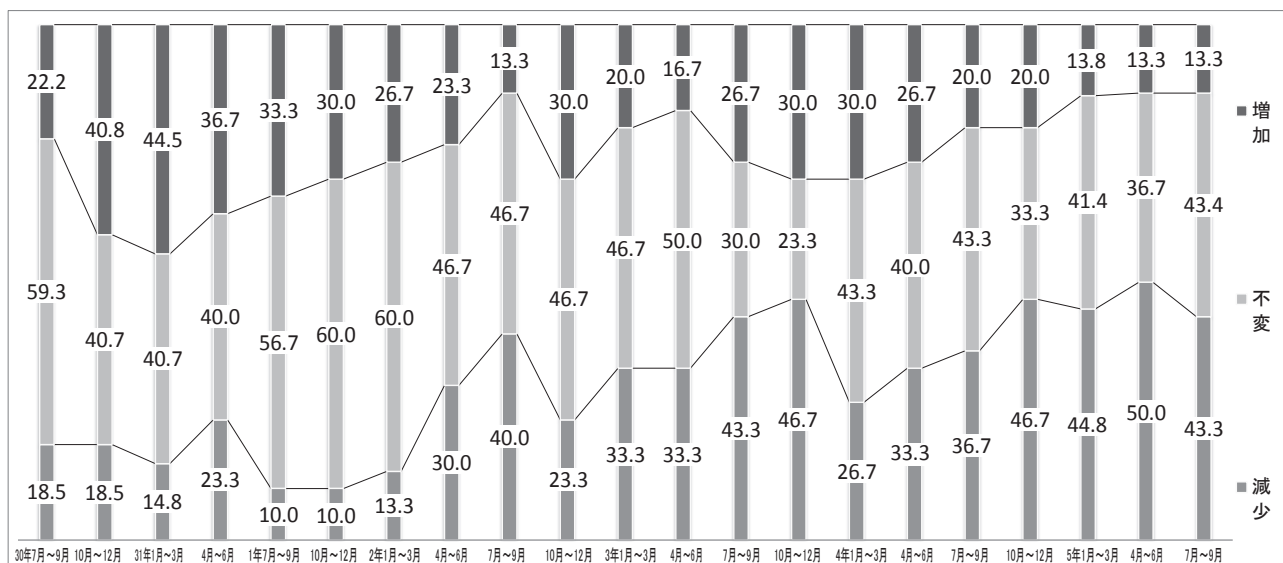
## (1) 主要項目の動き

＜図3－1＞（岡山県）主要景況項目の推移

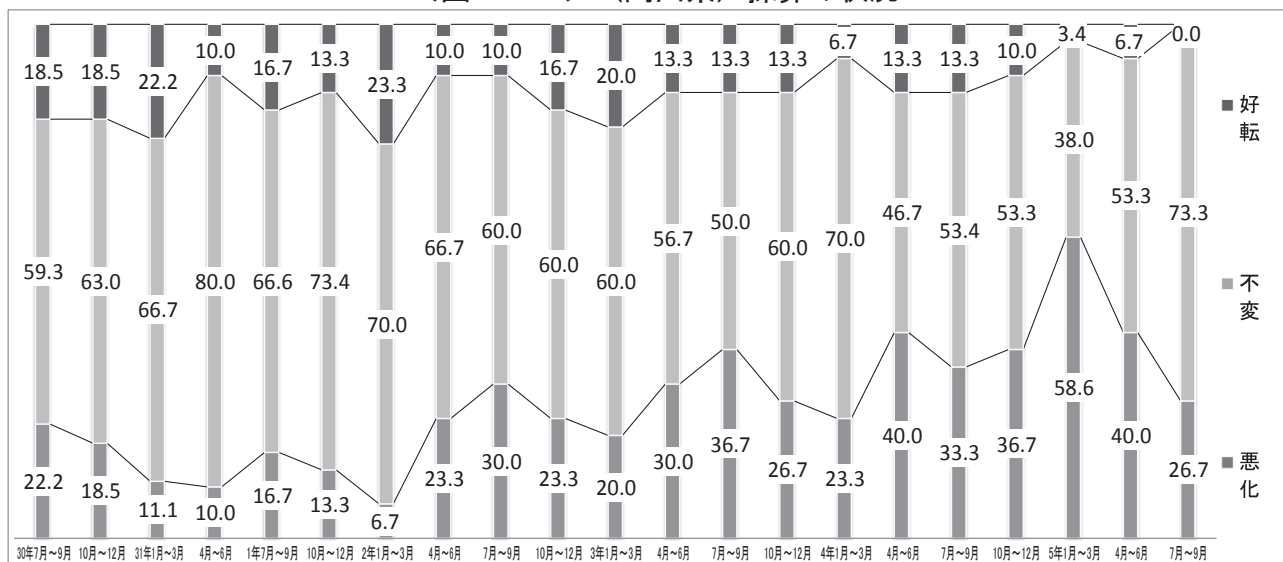


## (2) 主要3項目の状況

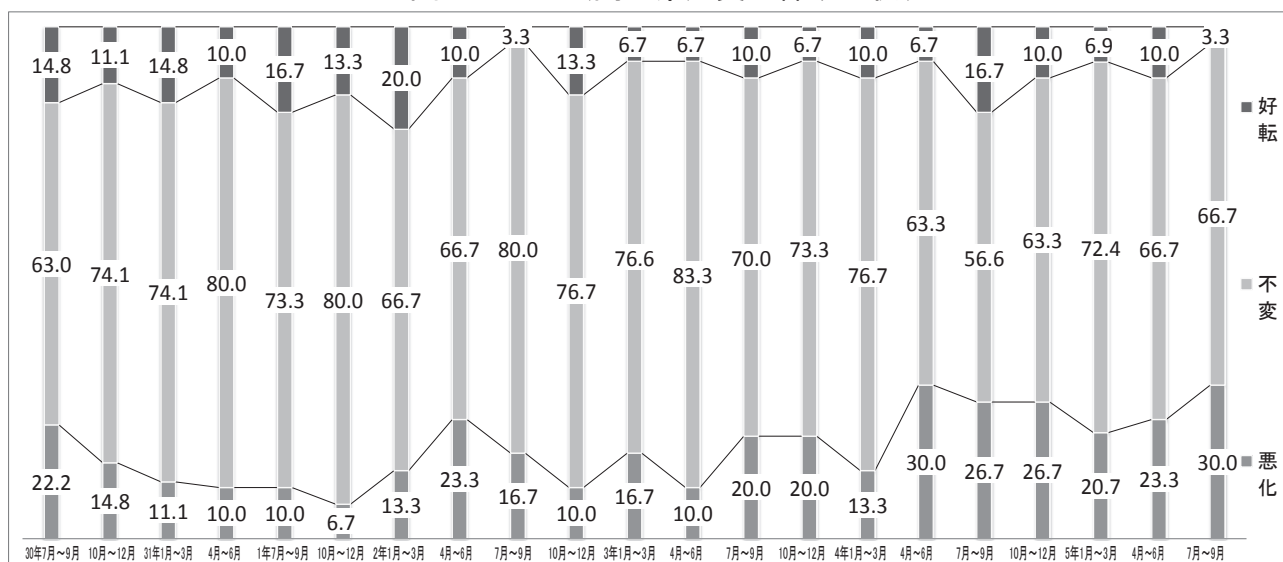
＜図3－2＞（岡山県）完成工事額（請負工事）の状況



＜図3－3＞（岡山県）採算の状況

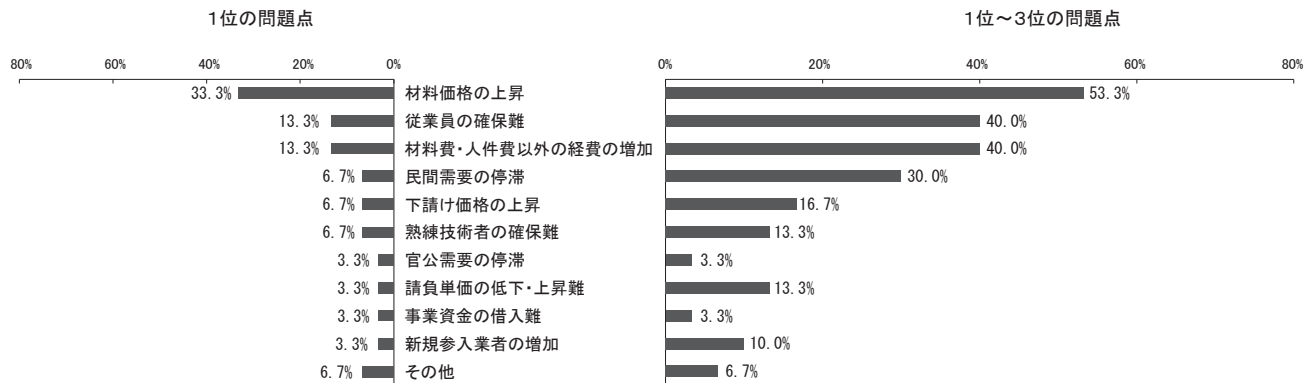


＜図3－4＞（岡山県）資金繰りの状況



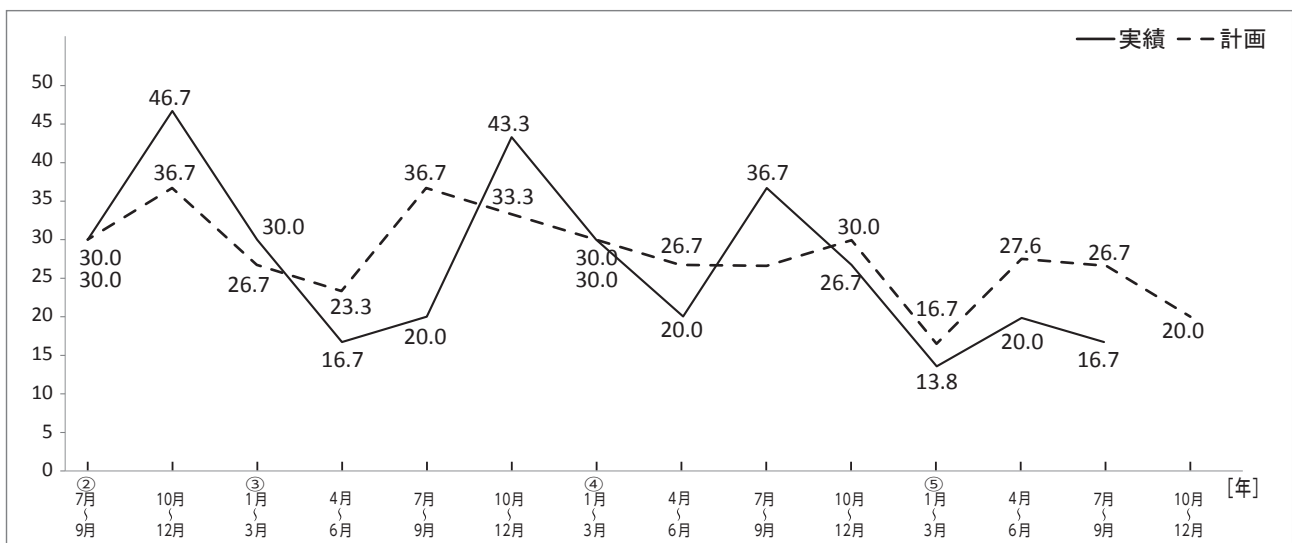
### (3) 経営上の問題点の状況

＜図3-5＞（岡山県）経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



### (4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図3-6＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表3-1＞（岡山県）新規設備投資

新規設備投資		（％、上段：実施、下段：計画）													
		2年 7月 ～9月	2年 10月 ～12月	3年 1月 ～3月	3年 4月 ～6月	3年 7月 ～9月	3年 10月 ～12月	4年 1月 ～3月	4年 4月 ～6月	4年 7月 ～9月	4年 10月 ～12月	5年 1月 ～3月	5年 4月 ～6月	5年 7月 ～9月	5年 10月 ～12月
実施した 計画している		30.0	46.7	30.0	16.7	20.0	43.3	30.0	20.0	36.7	26.7	13.8	20.0	16.7	
		30.0	36.7	26.7	23.3	36.7	33.3	30.0	26.7	26.7	30.0	16.7	27.6	26.7	20.0
	土地	0.0	14.3	11.1	20.0	16.7	15.4	11.1	16.7	18.2	25.0	25.0	16.7	60.0	
		22.2	9.1	25.0	28.6	18.2	20.0	22.2	37.5	25.0	22.2	20.0	25.0	25.0	16.7
	建物	0.0	14.3	33.3	0.0	16.7	7.7	22.2	33.3	18.2	25.0	25.0	16.7	20.0	
		33.3	18.2	50.0	57.1	9.1	20.0	22.2	37.5	25.0	33.3	40.0	37.5	25.0	0.0
	建設機械	55.6	35.7	55.6	40.0	50.0	46.2	55.6	33.3	36.4	62.5	25.0	16.7	0.0	
		33.3	27.3	50.0	14.3	27.3	20.0	33.3	25.0	37.5	33.3	60.0	25.0	37.5	50.0
	車両・運搬具	55.6	42.9	33.3	0.0	16.7	30.8	33.3	33.3	9.1	25.0	25.0	83.3	40.0	
		22.2	54.5	37.5	57.1	36.4	30.0	44.4	12.5	37.5	44.4	40.0	50.0	37.5	16.7
	付帯施設	22.2	7.1	11.1	0.0	0.0	7.7	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
実施していない 計画していない		11.1	0.0	12.5	0.0	9.1	10.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		22.2	28.6	11.1	60.0	16.7	7.7	22.2	50.0	54.5	12.5	0.0	0.0	0.0	
	OA機器	33.3	18.2	12.5	28.6	18.2	10.0	0.0	25.0	50.0	11.1	20.0	12.5	12.5	16.7
	福利厚生施設	11.1	0.0	11.1	0.0	33.3	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		0.0	9.1	0.0	0.0	9.1	10.0	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	25.0	12.5	16.7
	その他	11.1	7.1	0.0	40.0	16.7	15.4	0.0	0.0	18.2	0.0	75.0	16.7	20.0	
		22.2	0.0	12.5	0.0	9.1	20.0	22.2	37.5	12.5	11.1	0.0	12.5	25.0	16.7
		70.0	53.3	70.0	83.3	80.0	56.7	70.0	80.0	63.3	73.3	86.2	80.0	83.3	
		70.0	63.3	73.3	76.7	63.3	66.7	70.0	73.3	73.3	70.0	83.3	72.4	73.3	80.0



## (5) 主要景況項目の概況

＜表 3－2＞（岡山県）建設業（令和 5 年 7 月～9 月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・ 増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・ 減少・悪化	(a)－(c)
受注額 (新規契約工事)	今期	23.3	40.0	36.7	-13.4
	前期	13.3	50.0	36.7	-23.4
	今期－前期	10.0	-10.0	0.0	10.0
完成工事額 (請負工事)	今期	13.3	43.4	43.3	-30.0
	前期	13.3	36.7	50.0	-36.7
	今期－前期	0.0	6.7	-6.7	6.7
	来期	10.0	40.0	50.0	-40.0
	来期－今期	-3.3	-3.4	6.7	-10.0
材料仕入単価	今期	73.3	23.4	3.3	70.0
	前期	76.7	23.3	0.0	76.7
	今期－前期	-3.4	0.1	3.3	-6.7
採算（経常利益）	今期	0.0	73.3	26.7	-26.7
	前期	6.7	53.3	40.0	-33.3
	今期－前期	-6.7	20.0	-13.3	6.6
	来期	0.0	66.7	33.3	-33.3
	来期－今期	0.0	-6.6	6.6	-6.6
引合い	今期	6.7	83.3	10.0	-3.3
	前期	13.3	63.4	23.3	-10.0
	今期－前期	-6.6	19.9	-13.3	6.7
契約残 (未消化工事高)	今期	23.3	56.7	20.0	3.3
	前期	16.7	46.6	36.7	-20.0
	今期－前期	6.6	10.1	-16.7	23.3
従業員 (含臨時・パート)	今期	3.6	75.0	21.4	-17.8
	前期	10.7	75.0	14.3	-3.6
	今期－前期	-7.1	0.0	7.1	-14.2
外部人材 (請負・派遣)	今期	11.1	77.8	11.1	0.0
	前期	3.7	81.5	14.8	-11.1
	今期－前期	7.4	-3.7	-3.7	11.1
業況（自社）	今期	6.7	73.3	20.0	-13.3
	前期	6.7	66.6	26.7	-20.0
	今期－前期	0.0	6.7	-6.7	6.7
	来期	0.0	80.0	20.0	-20.0
	来期－今期	-6.7	6.7	0.0	-6.7
資金繰り	今期	3.3	66.7	30.0	-26.7
	前期	10.0	66.7	23.3	-13.3
	今期－前期	-6.7	0.0	6.7	-13.4
	来期	3.3	73.4	23.3	-20.0
	来期－今期	0.0	6.7	-6.7	6.7

## 小売業の景況

## 1) 主要項目の動き

「売上額」D I（増加－減少）は、（前期－9.3）→－22.2（前期差12.9ポイント減）と減少した。来期のD I（増加－減少）は、今期比▲7.4ポイントの減少を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転－悪化）は、（前期－31.4）→－48.2（前期差16.8ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比1.9ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」D I（好転－悪化）は、（前期－7.4）→－24.1（前期差16.7ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比7.5ポイントの好転を予想している。

「商品仕入単価」D I（上昇－低下）は、（前期79.6）→74.1（前期差5.5ポイント減）と低下した。

「客単価」D I（上昇－低下）は、（前期－1.8）→－9.3（前期差7.5ポイント減）と低下した。

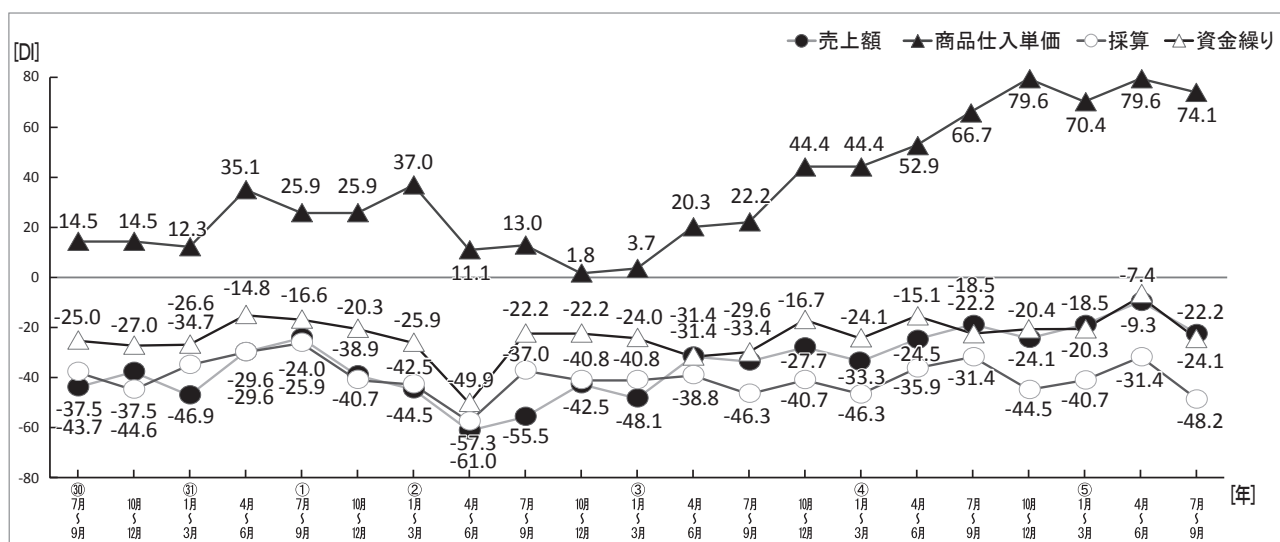
「客数」D I（増加－減少）は、（前期－20.4）→－35.2（前期差14.8ポイント減）と減少した。

## 2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「仕入単価の上昇」（29.6%）、第2位は「消費者ニーズの変化への対応」（20.4%）、第3位は「購買力の他地域への流出」（11.1%）、第4位は「大型店・中型店の進出による競争の激化」、「人件費以外の経費の増加」（9.3%）である。

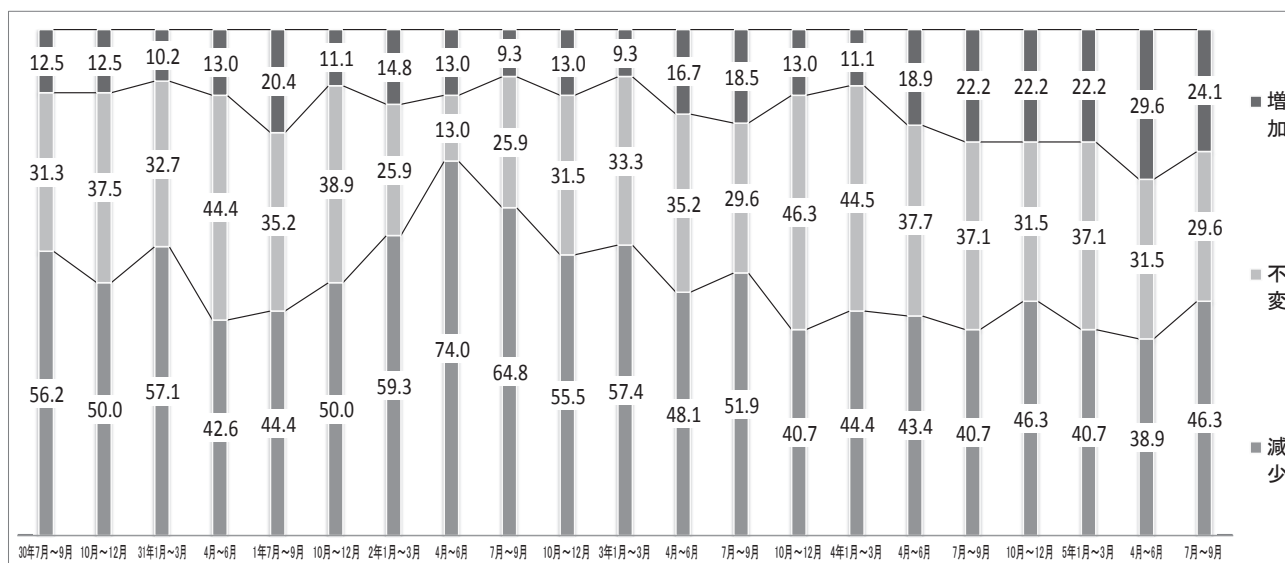
## (1) 主要項目の動き

＜図4－1＞（岡山県）主要景況項目の推移

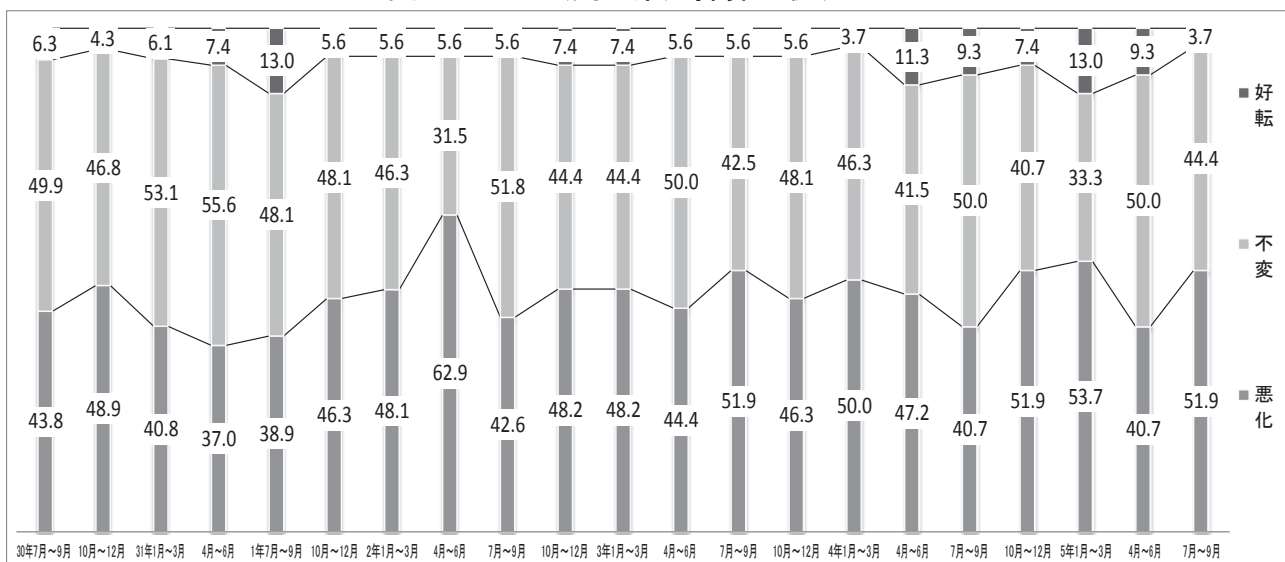


## (2) 主要3項目の状況

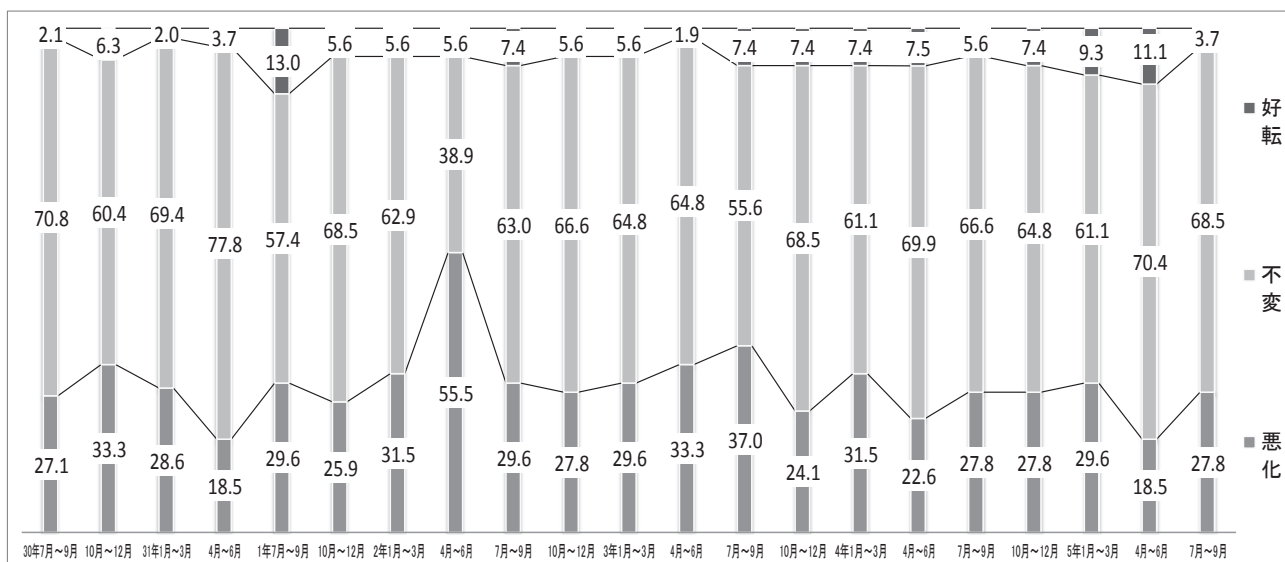
＜図4-2＞（岡山県）売上額の状況



＜図4-3＞（岡山県）採算の状況

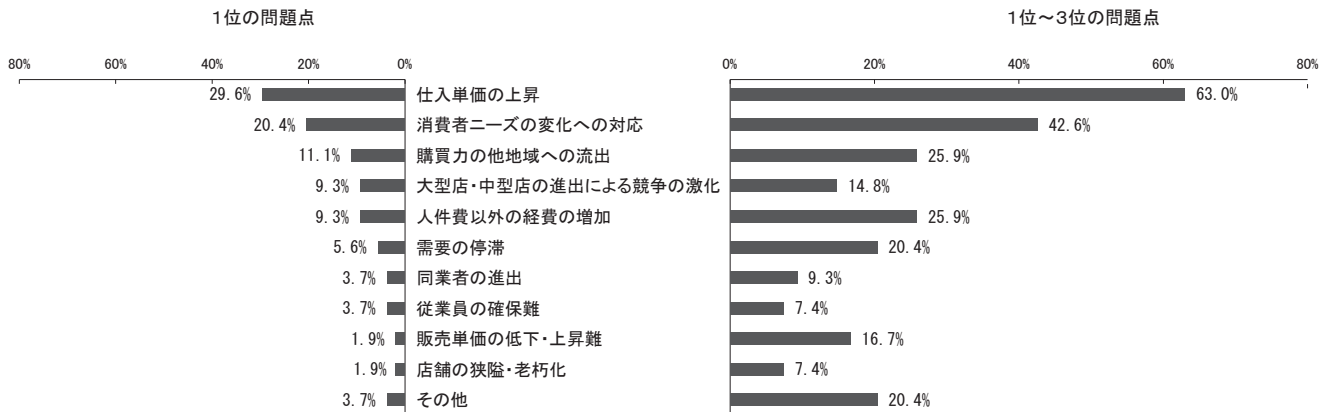


＜図4-4＞（岡山県）資金繰りの状況



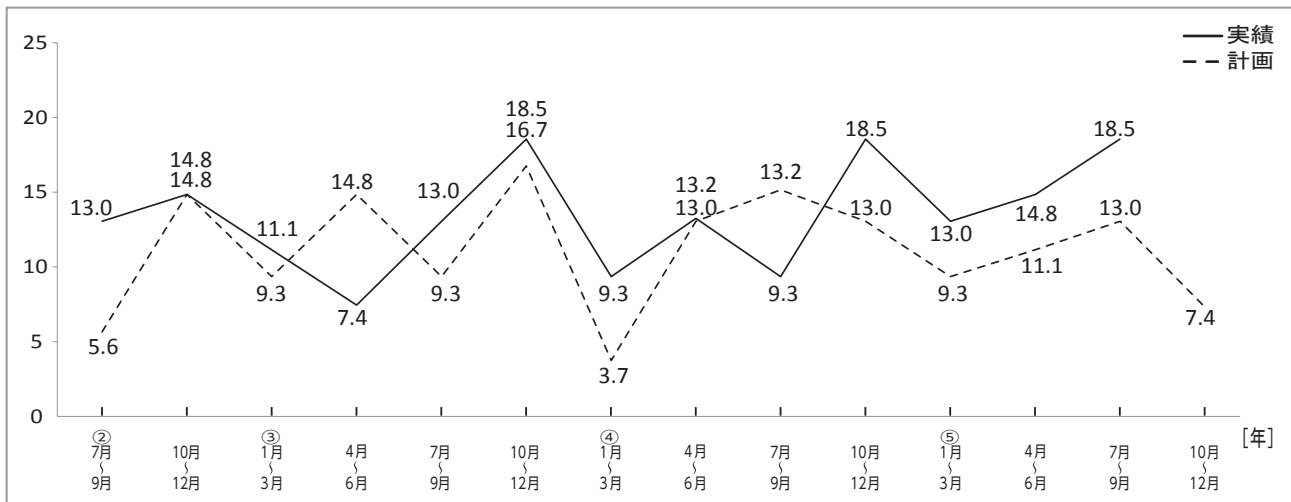
### (3) 経営上の問題点の状況

＜図４－５＞（岡山県）経営上の問題点の状況（１位と１位～３位）



### (4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図４－６＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表４－１＞（岡山県）新規設備投資

新規設備投資		（％、上段：実施、下段：計画）													
		2年 7月 ～ 9月	2年 10月 ～ 12月	3年 1月 ～ 3月	3年 4月 ～ 6月	3年 7月 ～ 9月	3年 10月 ～ 12月	4年 1月 ～ 3月	4年 4月 ～ 6月	4年 7月 ～ 9月	4年 10月 ～ 12月	5年 1月 ～ 3月	5年 4月 ～ 6月	5年 7月 ～ 9月	5年 10月 ～ 12月
実施した 計画している		13.0 5.6	14.8 14.8	11.1 9.3	7.4 14.8	13.0 9.3	18.5 16.7	9.3 3.7	13.2 13.0	9.3 15.1	18.5 13.0	13.0 9.3	14.8 11.1	18.5 13.0	7.4
	土地	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 11.1	0.0 50.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	12.5 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0
	店舗	28.6 0.0	12.5 0.0	16.7 0.0	25.0 25.0	0.0 20.0	10.0 11.1	60.0 0.0	28.6 14.3	0.0 12.5	10.0 14.3	28.6 20.0	12.5 16.7	20.0 14.3	25.0
	販売設備	57.1 66.7	37.5 25.0	16.7 40.0	50.0 12.5	14.3 60.0	20.0 22.2	40.0 0.0	42.9 71.4	0.0 50.0	42.9 42.9	20.0 20.0	62.5 16.7	40.0 28.6	50.0
	車両・運搬具	28.6 66.7	50.0 50.0	16.7 60.0	0.0 0.0	14.3 0.0	40.0 22.2	0.0 0.0	14.3 28.6	60.0 0.0	40.0 14.3	28.6 0.0	37.5 16.7	20.0 28.6	25.0
	付帯施設	0.0 0.0	0.0 12.5	16.7 0.0	25.0 25.0	0.0 20.0	10.0 11.1	0.0 50.0	14.3 0.0	0.0 12.5	10.0 0.0	14.3 40.0	12.5 0.0	20.0 0.0	0.0
	OA機器	14.3 0.0	0.0 12.5	50.0 20.0	50.0 37.5	42.9 40.0	10.0 22.2	20.0 50.0	14.3 14.3	40.0 37.5	10.0 14.3	42.9 0.0	12.5 0.0	20.0 0.0	0.0
	福利厚生施設	14.3 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
	その他	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 20.0	0.0 0.0	28.6 20.0	30.0 11.1	0.0 50.0	14.3 14.3	0.0 0.0	20.0 14.3	0.0 20.0	0.0 33.3	0.0 28.6	0.0 25.0
実施していない 計画していない		87.0 94.4	85.2 85.2	88.9 90.7	92.6 85.2	87.0 90.7	81.5 83.3	90.7 96.3	86.8 87.0	90.7 84.9	81.5 87.0	87.0 90.7	85.2 88.9	81.5 87.0	92.6

## (5) 主要景況項目の概況

＜表 4－2＞（岡山県）小売業（令和5年7月～9月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・ 増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・ 減少・悪化	(a)－(c)
売上額	今期	24.1	29.6	46.3	-22.2
	前期	29.6	31.5	38.9	-9.3
	今期－前期	-5.5	-1.9	7.4	-12.9
	来期	14.8	40.8	44.4	-29.6
	来期－今期	-9.3	11.2	-1.9	-7.4
客単価	今期	22.2	46.3	31.5	-9.3
	前期	24.1	50.0	25.9	-1.8
	今期－前期	-1.9	-3.7	5.6	-7.5
客数	今期	14.8	35.2	50.0	-35.2
	前期	18.5	42.6	38.9	-20.4
	今期－前期	-3.7	-7.4	11.1	-14.8
商品仕入単価	今期	77.8	18.5	3.7	74.1
	前期	83.3	13.0	3.7	79.6
	今期－前期	-5.5	5.5	0.0	-5.5
商品仕入額	今期	55.6	29.6	14.8	40.8
	前期	57.4	29.6	13.0	44.4
	今期－前期	-1.8	0.0	1.8	-3.6
商品在庫数量	今期	13.2	69.8	17.0	-3.8
	前期	11.3	69.8	18.9	-7.6
	今期－前期	1.9	0.0	-1.9	3.8
採算（経常利益）	今期	3.7	44.4	51.9	-48.2
	前期	9.3	50.0	40.7	-31.4
	今期－前期	-5.6	-5.6	11.2	-16.8
	来期	3.7	46.3	50.0	-46.3
	来期－今期	0.0	1.9	-1.9	1.9
従業員 （含臨時・パート）	今期	10.0	82.5	7.5	2.5
	前期	7.3	87.8	4.9	2.4
	今期－前期	2.7	-5.3	2.6	0.1
外部人材 （請負・派遣）	今期	4.5	95.5	0.0	4.5
	前期	3.8	88.5	7.7	-3.9
	今期－前期	0.7	7.0	-7.7	8.4
業況（自社）	今期	7.5	51.0	41.5	-34.0
	前期	16.7	44.4	38.9	-22.2
	今期－前期	-9.2	6.6	2.6	-11.8
	来期	1.9	60.4	37.7	-35.8
	来期－今期	-5.6	9.4	-3.8	-1.8
資金繰り	今期	3.7	68.5	27.8	-24.1
	前期	11.1	70.4	18.5	-7.4
	今期－前期	-7.4	-1.9	9.3	-16.7
	来期	5.6	72.2	22.2	-16.6
	来期－今期	1.9	3.7	-5.6	7.5

## サービス業の景況

## 1) 主要項目の動き

「売上（収入）額」D I（増加－減少）は、（前期1.9）→－9.3（前期差11.2ポイント減）と減少した。来期のD I（増加－減少）は、今期比7.4ポイントの増加を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転－悪化）は、（前期－14.8）→－24.1（前期差9.3ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比9.3ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」D I（好転－悪化）は、（前期1.9）→－1.9（前期差3.8ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比▲1.8ポイントの悪化を予想している。

「仕入単価（材料等）」D I（上昇－低下）は、（前期61.1）→50.0（前期差11.1ポイント減）と低下した。

「客単価」D I（上昇－低下）は、（前期3.7）→1.8（前期差1.9ポイント減）と低下した。

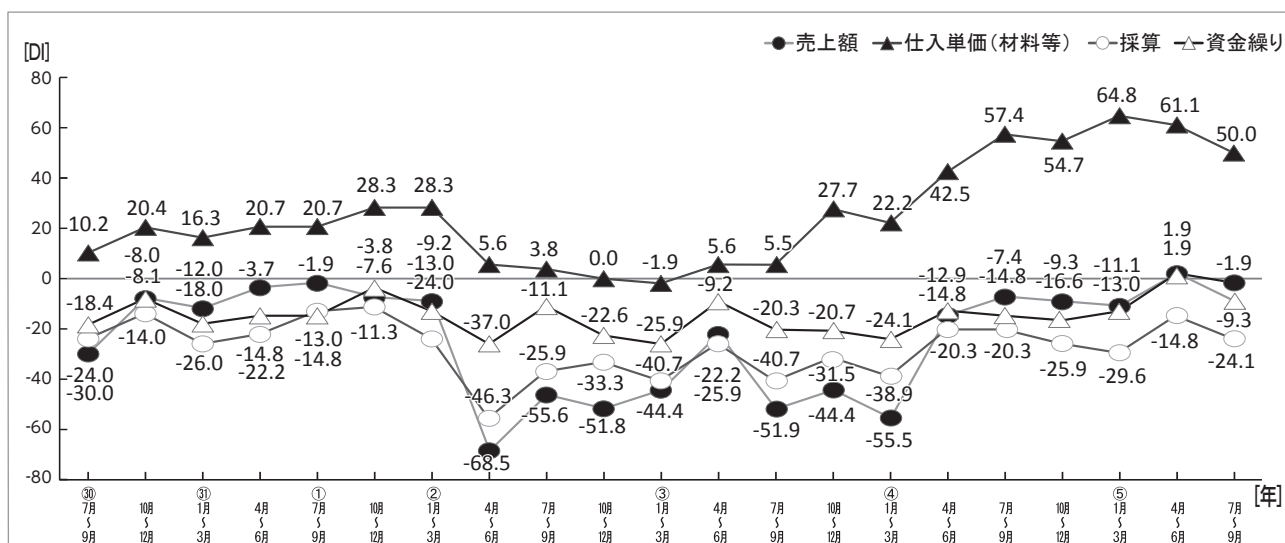
「利用客数」D I（増加－減少）は、（前期3.7）→－11.1（前期差14.8ポイント減）と減少した。

## 2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「材料等仕入単価の上昇」（29.8%）、第2位は「利用者ニーズの変化」、「熟練従業員の確保難」（10.6%）、第4位は「人件費以外の経費の増加」、「需要の停滞」、「店舗施設の狭隘・老朽化」（8.5%）である。

## (1) 主要項目の動き

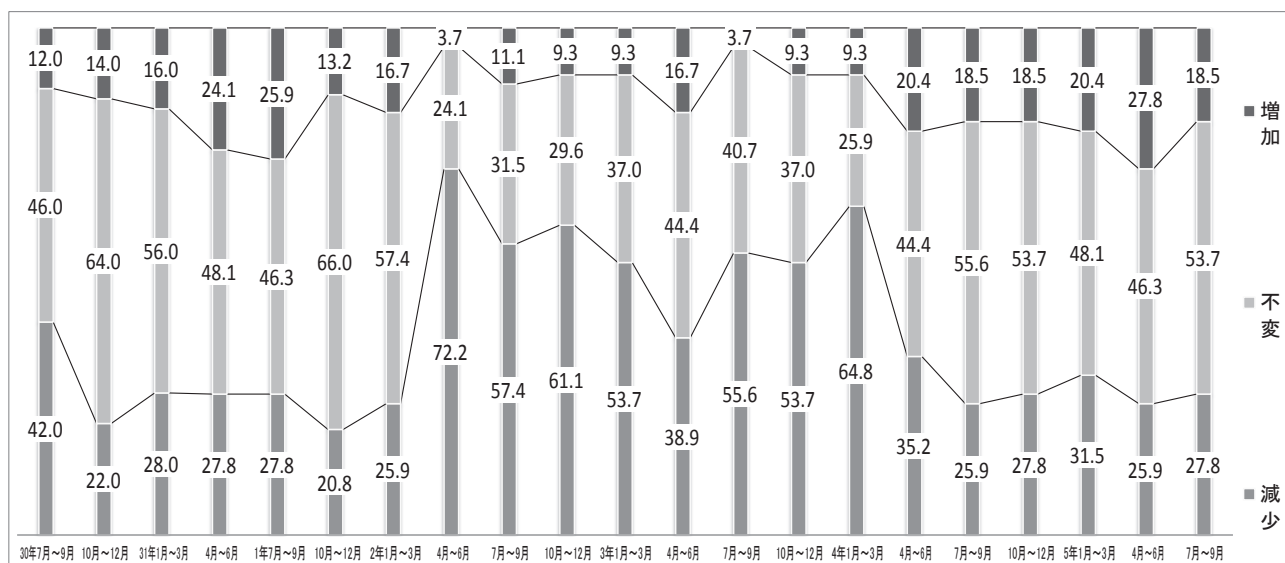
＜図5－1＞（岡山県）主要景況項目の推移



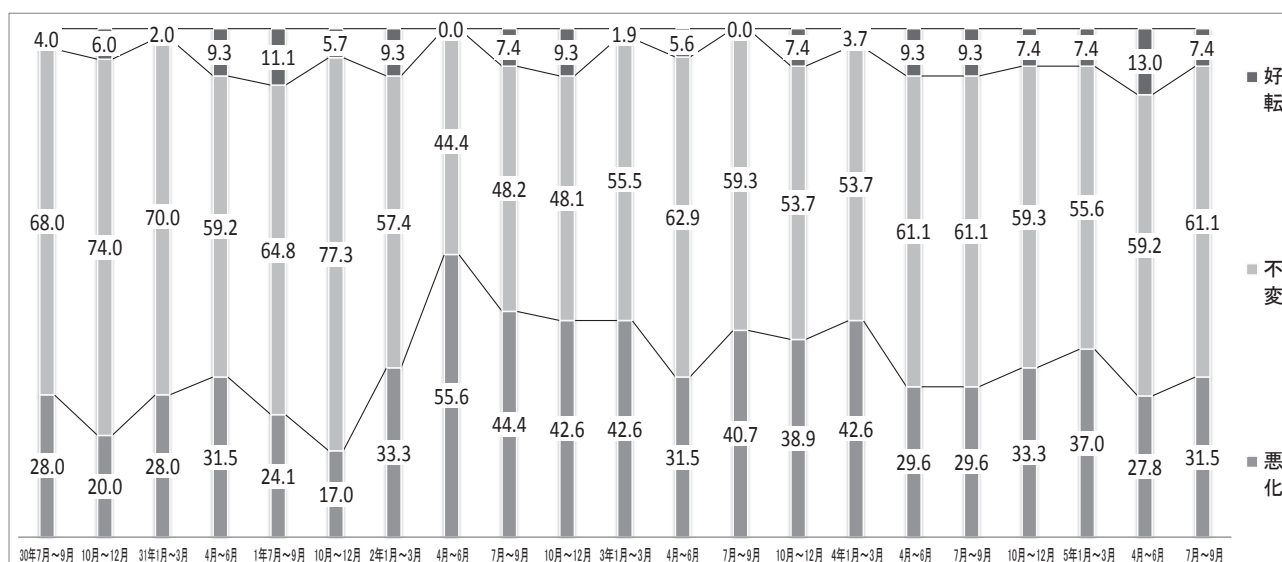


## (2) 主要3項目の状況

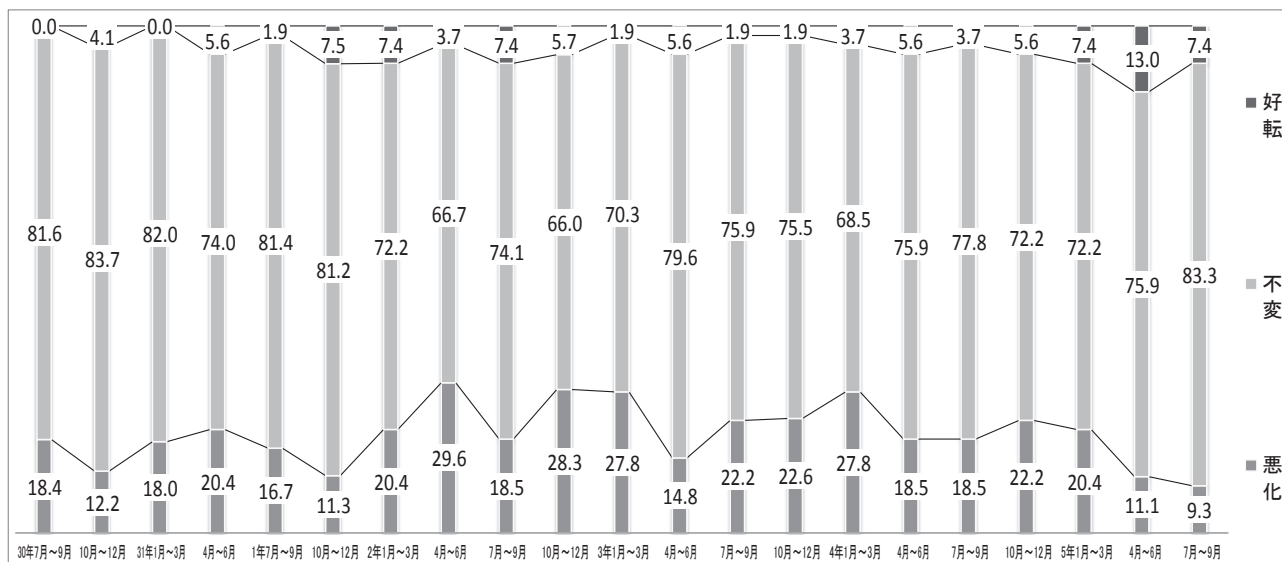
＜図5－2＞（岡山県）売上（収入）額の状況



＜図5－3＞（岡山県）採算の状況

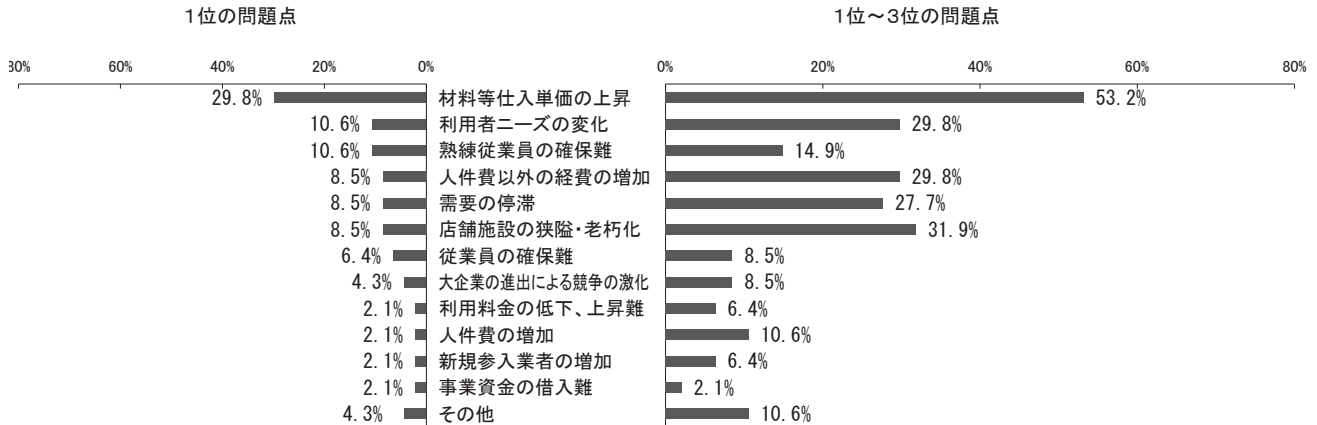


＜図5－4＞（岡山県）資金繰りの状況



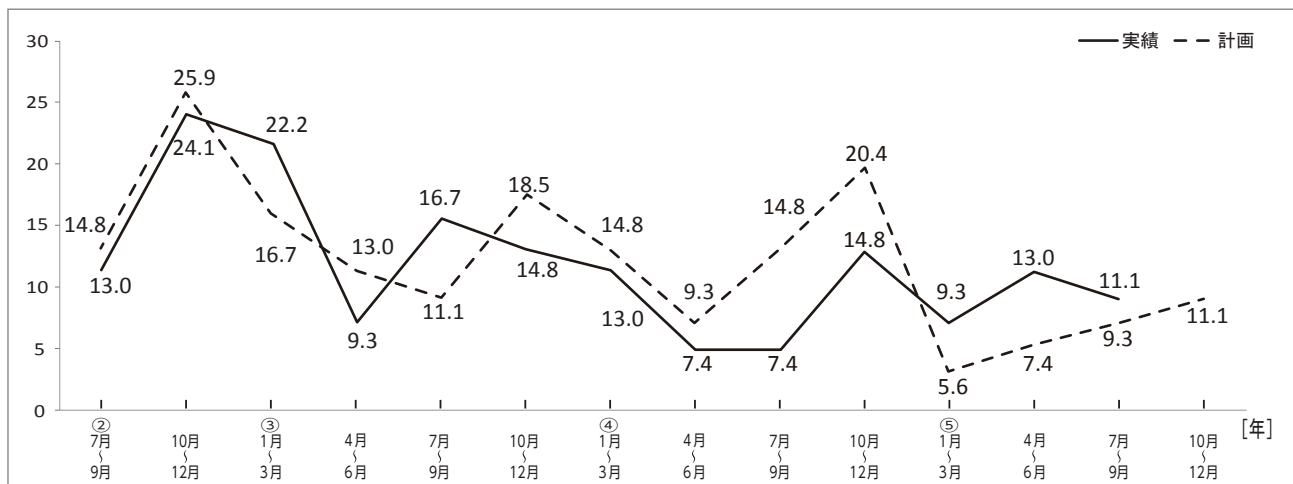
### (3) 経営上の問題点の状況

＜図5-5＞（岡山県）経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



### (4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図5-6＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表5-1＞（岡山県）新規設備投資

新規設備投資		（%、上段：実施、下段：計画）													
		2年 7月 ～ 9月	2年 10月 ～ 12月	3年 1月 ～ 3月	3年 4月 ～ 6月	3年 7月 ～ 9月	3年 10月 ～ 12月	4年 1月 ～ 3月	4年 4月 ～ 6月	4年 7月 ～ 9月	4年 10月 ～ 12月	5年 1月 ～ 3月	5年 4月 ～ 6月	5年 7月 ～ 9月	5年 10月 ～ 12月
実施した 計画している		13.0 14.8	24.1 25.9	22.2 16.7	9.3 13.0	16.7 11.1	14.8 18.5	13.0 14.8	7.4 9.3	7.4 14.8	14.8 20.4	9.3 5.6	13.0 7.4	11.1 9.3	11.1 11.1
	土地	0.0 0.0	0.0 7.1	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 10.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	建物	14.3 12.5	15.4 28.6	0.0 0.0	20.0 28.6	11.1 33.3	12.5 20.0	28.6 50.0	0.0 0.0	0.0 12.5	12.5 18.2	0.0 0.0	14.3 0.0	16.7 40.0	33.3 33.3
	サービス	42.9 50.0	38.5 64.3	50.0 66.7	60.0 42.9	55.6 66.7	50.0 50.0	28.6 25.0	25.0 40.0	50.0 62.5	50.0 36.4	60.0 33.3	42.9 100.0	33.3 0.0	33.3 33.3
	車両・運 搬具	0.0 12.5	15.4 0.0	8.3 11.1	20.0 0.0	11.1 0.0	0.0 0.0	28.6 12.5	50.0 0.0	0.0 0.0	0.0 9.1	20.0 0.0	14.3 0.0	16.7 0.0	16.7 16.7
	付帯施設	57.1 25.0	23.1 7.1	8.3 0.0	0.0 14.3	11.1 16.7	12.5 10.0	0.0 25.0	25.0 20.0	50.0 0.0	25.0 9.1	20.0 0.0	14.3 0.0	33.3 40.0	0.0 0.0
	OA機器	14.3 12.5	15.4 7.1	41.7 22.2	0.0 14.3	22.2 0.0	50.0 30.0	42.9 12.5	25.0 20.0	0.0 25.0	0.0 9.1	0.0 0.0	0.0 0.0	16.7 20.0	16.7 16.7
	福利厚生 施設	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	その他	0.0 25.0	15.4 21.4	8.3 33.3	40.0 28.6	33.3 16.7	12.5 0.0	0.0 12.5	0.0 20.0	0.0 12.5	12.5 27.3	0.0 66.7	14.3 0.0	0.0 40.0	0.0 16.7
	実施していない 計画していない	87.0 85.2	75.9 74.1	77.8 83.3	90.7 87.0	83.3 88.9	85.2 81.5	87.0 85.2	92.6 90.7	92.6 85.2	85.2 79.6	90.7 94.4	87.0 92.6	88.9 90.7	88.9 88.9

## (5) 主要景況項目の概況

＜表５－２＞（岡山県）サービス業（令和５年７月～９月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・ 増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・ 減少・悪化	(a)－(c)
売上（収入）額	今期	18.5	53.7	27.8	-9.3
	前期	27.8	46.3	25.9	1.9
	今期－前期	-9.3	7.4	1.9	-11.2
	来期	18.5	61.1	20.4	-1.9
	来期－今期	0.0	7.4	-7.4	7.4
客単価	今期	14.8	72.2	13.0	1.8
	前期	18.5	66.7	14.8	3.7
	今期－前期	-3.7	5.5	-1.8	-1.9
利用客数	今期	14.8	59.3	25.9	-11.1
	前期	22.2	59.3	18.5	3.7
	今期－前期	-7.4	0.0	7.4	-14.8
仕入単価（材料等）	今期	51.9	46.2	1.9	50.0
	前期	63.0	35.1	1.9	61.1
	今期－前期	-11.1	11.1	0.0	-11.1
採算（経常利益）	今期	7.4	61.1	31.5	-24.1
	前期	13.0	59.2	27.8	-14.8
	今期－前期	-5.6	1.9	3.7	-9.3
	来期	9.3	66.6	24.1	-14.8
	来期－今期	1.9	5.5	-7.4	9.3
従業員 （含臨時・パート）	今期	12.2	85.4	2.4	9.8
	前期	16.7	83.3	0.0	16.7
	今期－前期	-4.5	2.1	2.4	-6.9
外部人材 （請負・派遣）	今期	4.0	96.0	0.0	4.0
	前期	3.8	96.2	0.0	3.8
	今期－前期	0.2	-0.2	0.0	0.2
業況（自社）	今期	9.3	74.0	16.7	-7.4
	前期	18.9	64.1	17.0	1.9
	今期－前期	-9.6	9.9	-0.3	-9.3
	来期	13.0	64.8	22.2	-9.2
	来期－今期	3.7	-9.2	5.5	-1.8
資金繰り	今期	7.4	83.3	9.3	-1.9
	前期	13.0	75.9	11.1	1.9
	今期－前期	-5.6	7.4	-1.8	-3.8
	来期	9.3	77.7	13.0	-3.7
	来期－今期	1.9	-5.6	3.7	-1.8

